

トリドリ

9337・100株

12月19日東証グロース上場

マイクロインフルエンサーとSMB（中小ビジネス）をつなぐ

SMBまたマイクロインフルエンサー向けではパイオニア的存在

インフルエンサーと企業をマッチングするマーケティングプラットフォームサービス「toridori base」をはじめとしたインフルエンサーマーケティングサービスの開発・提供を行う。インフルエンサーを活用したマーケティング支援サービスを提供する企業は他にもあるが、同社は主にSMB（Small to Medium Business）のマイクロインフルエンサー（フォロワー10万人以下）活用を軸とした領域にて事業を展開しており、この分野においてはパイオニア的存在と言える。

主力サービス「toridori base」はグルメやビューティー関連の店舗、ネット通販企業などのSMBの顧客2,296社に活用され、約3.5万人の様々な年齢層から構成されたインフルエンサーが登録している（2022年9月末時点）。

提供するサービスは5つに分類され、売上総利益構成比（22年12月期3Q）は次の通り。「toridori base」36.7%、「toridori ad」28.5%、「toridori promotion」13.6%、「toridori studio」5.8%、「toridori made」15.2%。

toridoriが提供するソリューション

企業（広告主）向け

- ✓ 最適なインフルエンサー・SNSを活用したPRの提案
- ✓ 多彩なインフルエンサーとのマッチング
- ✓ ニーズに合わせたサービスの提供
- ✓ プロモーションの効果測定・フィードバック
- ✓ インフルエンサーマーケティングに関する最新情報の提供

インフルエンサー向け

- ✓ 豊富な企業案件の提供
- ✓ 多種多様な企業とのマッチング
- ✓ 親身なマネージメント
- ✓ よりインフルエンサー力が高めるためのサポート
- ✓ 企画提供・動画制作などの活動支援



トリドリ

9337・100株

12月19日東証グロス上場

マイクロインフルエンサーと SMB（中小ビジネス）をつなぐ

「toridori base」、SMBは月に4～6万円でインフルエンサーを活用できる
当サービスにおいて、顧客企業は月に4～6万円でインフルエンサーに直接PR投稿を依頼できる。顧客企業が同社プラットフォーム上でPR投稿依頼を掲載すると、商品を紹介したい全国のインフルエンサーが自ら立候補する。インフルエンサーは顧客企業に採用されると、PR対象となる商品やサービスを無料で体験することができ、体験後に自身のInstagram、TikTokやYouTubeなどのSNSで、体験内容のレビューを投稿する。基本的に上記の月4～6万円のサービス料は同社が受け取る。プランによってはインフルエンサーがPR対象となるサービスを無料で体験することに加えて、企業から投稿の報酬として金銭が支払われる案件もある。

代表的プランの採用無制限プランでは、顧客は月額固定料金（店舗は4万円・通販は6万円）にてインフルエンサーを無制限で採用できる。基本的にインフルエンサーへの報酬はサービス無償提供のみで可能となっている。

活用例



商材・サービス:創作カクテル
プラン:採用無制限プラン

写真映えて美味しい創作カクテルを若い女性にインフルエンサーPRで獲得したい

実際の投稿



採用人数 **78**人
従フォロワー数 **209**万人

応募してきた
インフルエンサー数
243人



利用したプラン

採用無制限プラン

- ✓ インフルエンサーと親和性の高いインスタ映えるカクテルの提供。
- ✓ 女性フォロワーが多いインフルエンサーを採用した。

投稿の結果

昨対比で月間売上200%UP!

これまで少なかった20代女性のお客様を多数獲得

トリドリ

9337・100株

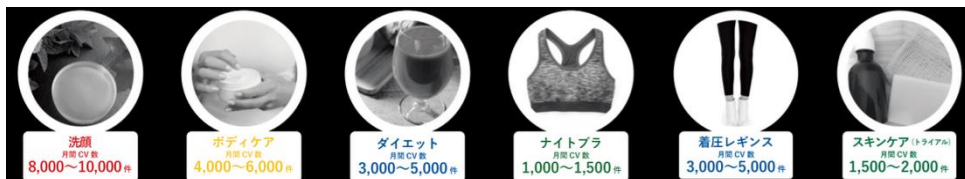
12月19日東証グロース上場

マイクロインフルエンサーと SMB（中小ビジネス）をつなぐ

「toridori ad」、インフルエンサー専門成果報酬型広告システム

国内最大級のインフルエンサー専門成果報酬型広告システム。高いCV率を誇る登録インフルエンサー12,000人によって、ニーズに合わせたトータルPRを実現する。マイクロ～ミドルを中心に幅広い層のインフルエンサーに特化した成果報酬型（アフィリエイト）広告サービスであり、顧客企業が登録インフルエンサーに直接案件を掲載・募集できる。

2016年のサービス開始以来、900社以上の広告主と取引を実施し、総コンバージョン数はのべ130万件を超える。広告の対象となる商品は美容系商材が多い。



「toridori promotion」、特定のインフルエンサーに特化した広告

インフルエンサーに特化したタイアップ広告サービス。タイアップ広告とは、顧客企業が投稿に応じた固定報酬を支払うことで、インフルエンサーに対してPR投稿を依頼する方法である。同社グループは顧客企業から依頼を受けて、依頼案件の内容に適したインフルエンサーに広告案件を紹介し、キャストイングを行う。インフルエンサーはPR対象となるサービスを無料で体験するとともに、自身のInstagram、TikTokやYouTubeなどのSNSアカウントで体験内容のレビューを投稿。成果報酬型広告と異なり、固定の広告料が支払われるタイプの広告サービスとなっており、キャストイングされるのはミドル・メガインフルエンサーの場合が多く、主に認知拡大やブランディングを目的とした、所謂マスメディア広告の代替として利用されている。

「toridori studio」、インフルエンサー向けに映像制作などを受託

YouTubeの企画や映像制作、その他各種SNSに関わる一連の業務を同社グループで受託し、インフルエンサーの活動を支援している。

「toridori made」、インフルエンサー向けにグッズ販売などをサポート

様々なジャンルでファンを魅了する世界観を持ったインフルエンサーの、自身のブランドを立ち上げ、商品を販売したいというニーズに応えるサービス。

トリドリ

9337・100株

12月19日東証グロース上場

マイクロインフルエンサーと SMB（中小ビジネス）をつなぐ

中長期の業績見通し

同社は経営戦略として、「toridori base」に主として経営資源を投下しながら、既存事業である「toridori ad」、「toridori promotion」、「toridori studio」の安定成長と、「toridori made」を始めとする新規領域へ挑戦することを掲げている。

四半期毎の売上総利益は283百万円(21年12月期3Q)、314百万円(21年12月期4Q)、374百万円(22年12月期1Q)、421百万円(22年12月期2Q)、540百万円(22年12月期3Q)と高成長を伴って推移している。

足元ではまだ投下費用の方が大きく営業利益以下各利益は赤字にあるが、売上総利益の拡大ペースの方が大きく、23年12月期半ばには黒字化が見込まれ、通期業績についても黒字決算が期待されよう。

最も注力する「toridori base」について、顧客数は過去1年で841社(21年12月期3Q)から2,296社(22年12月期3Q)に2.7倍増加し、同サービス売上総利益は54百万円(21年12月期3Q)から198百万円(22年12月期3Q)に3.6倍増加している。

連結売上高については今後数年、引き続き「toridori base」がけん引し高い成長が続くことが見込まれる。

業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常損益	伸び率	純損益	伸び率
2018/12	278	-	17	-	10	-
2019/12	377	35.4%	▲39	-	▲56	-
2020/12	564	49.5%	▲179	-	▲179	-
2021/12	880	56.0%	▲291	-	▲294	-
2022/12予	-	-	-	-	-	-

連結業績推移 (百万円・%)						
決算期	売上高	伸び率	経常損失	伸び率	純損失	伸び率
2020/12	-	-	-	-	-	-
2021/12	1,057	-	▲404	-	▲436	-
2022/12予	1,986	87.7%	▲410	-	▲581	-
2022/9 3Q	1,444	-	▲316	-	▲485	-

予想EPS/配当 単独：-円 連結：-円/0.00円
※予想EPSは上場時発行済株式数で試算

トリドリ

9337・100株

12月19日東証グロース上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp